

2025 年 2 月 27 日
(株)日本線路技術

2024 年度「土木学会インフラメンテナンス チャレンジ賞」の受賞について

- 東日本旅客鉄道株式会社、四国旅客鉄道株式会社、九州旅客鉄道株式会社、株式会社日本線路技術は「道路走行可能な新幹線・在来線両用のレール探傷車の開発と運用」の取組にて、土木学会「インフラメンテナンス チャレンジ賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。

1. 「インフラメンテナンス チャレンジ賞」とは

土木学会が創設したインフラメンテナンス 分野の表彰制度の一つで、点検・診断、設計、施工・マネジメント等の個別または組合せ技術を駆使し、地域のインフラメンテナンスに寄与した取り組み等を表彰する制度です。

2. プロジェクト内容・受賞理由

今回開発したレール探傷車 RFD-M は、日本で唯一の「軌陸式」「標準軌（新幹線）・狭軌（在来線）両方の測定が可能」なレール探傷車です。道路と鉄道線路の両方を走行する機能を有しているため、遠隔地でも道路を走行し検査箇所へ移動することが可能となります。さらに、在来線・新幹線問わずレール傷・レール摩耗の測定を行うことができ、この車両 1 台で各鉄道会社の測定が可能となりました。

超音波によるレール内部の傷の調査、レール摩耗を標準軌および狭軌の線路幅によらず測定できる日本で唯一の軌陸式レール探傷車であり、高い機動性と安定した探傷データの提供により、鉄道インフラの維持管理に貢献した点が評価されました。

【土木学会 HP】

[土木学会 2024 年度インフラメンテナンス表彰制度_授賞決定のお知らせ](#)



2024 年度 土木学会インフラメンテナンス チャレンジ賞 表彰式(当社検測事業部 佐藤副部長)

【お問合せ先】

株式会社日本線路技術 検測事業部 03-5284-6062